



会津 大学 後援会だより



学長あいさつ

会津大学長

角山 茂章

第31号

発行:会津大学後援会(事務局 学生部学生課)
発行日:平成26年3月10日
住所:〒965-8580福島県会津若松市一箕町鶴賀
電話:0242-37-2515 (FAX 0242-37-2526)
URL:<http://www.u-aizu.ac.jp/>

たりで評価すると2位の大学の2倍以上であるとの結果でした。

創立20周年のこの時に、学生たちが輝いているということ、就職に強いと評価されているということは、長年育まれ、本学にご師弟を送っていただいた後援会の方々にはご安堵いただけることと拝察いたします。

ところで、東大は入試試験の後期日程分を変更し、推薦入試に変更すると発表しました。少子化の影響が4,5年後に再び具体的に影響し始め、既に定員割れをしている大学はもとより、更に多くの大学が存在意義を問われる時代になります。文部科学省は、大学改革は待ったなしと以前から警告を出していましたが、本当にその時代を迎えようとしています。

一方、文部科学省は、大学の世界での競争も視野に入れ、グローバル化に向けて国立大が世界ランキングに挑戦していく方向性を出しました。実際、アジアでは創立22年の香港科学技術大が東大とアジアのランキングで拮抗するまで伸びており、メディアでも紹介されるようになりました。そこで、昨年9月に香港を訪問し、同大Eden Y. Woon副学長にお会いしてきました。会津大の国際性を説明すると、会津大は世界ランキングを目指せる大学だと叱咤激励を受けました。本学教員は定期的に同大へ指導に行っており、確かに可能性は十分あると思います。会津大の弱点は唯一つ、研究を支える大学院生の数だと思います。今後新学長の下、具体的なビジョンを設定し、新たなる20年に向けて本学は邁進して行きますので、是非後援会の皆様のご支援を頂きますようお願い致します。

平成 26 年度 後援会事業予定

通年	クラス活動支援 新入生クラスミーティング運営費補助 TOEICテスト支援(年会費) 就職活動交通費補助 就職活動宿泊費補助 ボランティア活動費補助事業 朝食定期券補助(予算の範囲内で)	8月	後援会だより(第32号)発行
4月2日	平成26年度後援会総会及び 第1回後援会役員会	7月	学生会への助成、学園祭実行委員会への助成
4月3・4日	新入生宿泊オリエンテーション経費補助支援	10月	第2回役員会 就職講演会・各種相談会・懇談会
4月	春期情報処理技術者試験送迎バス運行	10月	秋期情報処理技術者試験送迎バス運行
		3月	後援会だより(第33号)発行
		3月	第3回役員会
		3月20日	卒業記念パーティー

※ 上記はあくまでも予定であり、時期や内容等は変更になる可能性があります。

平成 25 年度後援会事業報告

会津大学後援会では、学生の健全で快適な学生生活を支援するため、福利厚生事業、学生会・学園祭実行委員会への助成、就職活動支援など様々な事業を実施しており、本年度は下記のとおり事業を行いました。

1 スキルアップ奨励事業

学生のコンピュータの専門知識及び語学力の向上を図るために、情報処理技術者試験の合格者及びTOEICの高得点獲得者に奨励金を支給しています。平成26年1月31日現在における本年度分該当者は次の方々です。

【情報処理技術者試験】

■応用情報技術者試験(12名)

加藤貴至(4年)、栗原秀馬(4年)、上野智裕(3年)、原 克樹(4年)、大竹達也(4年)、大桃和樹(4年)、岩田基史(4年)、吉田真幸(4年)、小谷祐稀(4年)、三浦聖人(3年)、萩原 拓(3年)、石黒駿介(3年)

■エンベデッドシステムスペシャリスト(1名)：村上雄樹(3年)

【TOEIC】

600点以上：萩原 拓(3年)、四家妃夏利(3年)、石黒駿介(3年)、堀田 聰(4年)、三浦聖人(3年)、Pham Van Thanh(4年)、川村 吏(3年)、讃岐 航(4年)

730点以上：佐藤周平(4年)

860点以上：橋本有理香(4年)



2 開学20周年記念事業

会津大学の開学20周年を記念し、10月の学園祭の開催に合わせて、後援会・同窓会が共催で記念事業を行いました。

【記念講演会】

■日時：平成25年10月12日(土)

第1部 13:00-14:00、第2部 14:15-15:15

■場所：会津大学講堂

■参加者数：310名

第1部はグーグル株式会社の製品開発本部長・徳生健太郎氏をお招きして「グローバルな視野から学んだイノベーションへの提言」というテーマのもと記念講演会を行いました。

第2部では、同窓生によるパネルディスカッションを実施。「会津大生のキャリアとは～肩肘張らない“針路”選び～」というテーマで、現在、第一線で活躍している同窓生6人から会津大生へのメッセージを熱く語っていただきました。

第1部も第2部も多くの方から積極的に質問が寄せられるなど、とても有意義な講演会となりました。



【記念パーティー】

■日時：平成25年10月12日(土) 15:30-17:00

■場所：会津大学食堂

■参加者数：267名

パーティーに先立ち、学園祭実行委員会が主催する「タイムカプセル事業」のタイムカプセルへの封入式が行われました。引き続き、記念品贈呈式を執り行い、パーティーの開始となりました。パーティー中は会津大学公認サークルである吹奏楽団の演奏をBGMに、ご参加いただいたたくさんの学生や同窓生、後援会の皆様で話の花が咲いていました。



最後は東原学生部長の指揮による「ふるさと」の合唱が参加者全員で行われ、パーティーの終了となりました。

【記念品贈呈】

20周年記念の品として、会津大学大講義室で使用する舞台を1台寄贈しました。これまで大講義室で使用されてきた舞台は、傷みもひどくエンブレムもついていない物でしたが、今回寄贈した舞台には大学のエンブレムが前面に施されています。今後はこの舞台を大いに活用していただけると思います。

記念品贈呈式は上記記念パーティー内で実施され、後援会長から学長へ目録の授与が行われました。

3 情報処理技術者試験送迎バス

情報処理技術者試験の受験者の利便を図るために、大学から試験会場である日本大学工学部(郡山市)までの送迎バスの運行を4月21日(日)(利用数95人)、と10月20日(日)(利用者数137人)の2回行いました。

4 就職活動交通費、宿泊費補助事業

首都圏等、遠方で就職活動をすることが多くなる会津大学生に公共交通機関の利用に伴う交通費と宿泊費を補助する就職活動交通費、宿泊費補助事業を実施しています。平成25年度は交通費が学部3・4年生72名(平成26年1月31日現在)、宿泊費が学部3・4年生37名(平成26年1月31日現在)から申請があり、それぞれ1人上限1万円まで補助しました。

5 朝食定期券助成

学生の健全な食生活の維持と向上を目的に「朝食定期券」の購入金額の一部を食堂と協力し助成しました。今年度の利用者数は昨年度を大きく上回りました。より多くの学生が大学で朝食をとり講義に臨んでいます。

※利用者数 延べ245名。(参考:昨年度 209名)



6 クラス活動補助事業

教員と学生同士の日常的な結びつけを強め、常に気軽に相談し合える環境を作るため、クラス単位の活動について、食事会、レクレーション活動に係る経費を助成しました。

※利用クラス数 延べ14クラス。(参考:昨年度 延べ8クラス)

会津大学の海外派遣留学支援事業

＜研修報告＞須田亮平さん
(ローズハルマン工科大学、平成24年8月～平成25年8月 中期派遣)



後列中央が須田さん

私はローズハルマン工科大学(RHIT)に交換留学生として1年間行ってきました。RHITはアメリカの理工系大学の学部でトップを獲得している大学であり、

この様なハイレベルな教育環境で学んでみたかったこと、以前に3週間の短期派遣に参加しており、何人の友人がいたこと・キャンパスに馴染みがあったことが留学先の大学を選ぶ理由となりました。この留学中には3つの目標があり、会津大学との単位互換・英語力の向上・アメリカでのインターンでした。

RHITは4学期制を採用しており、秋学期・冬学期・春学期・サマースクールとあります。サマースクールでは集中講義しかないので、プログラム当初からこの学期にインターンをしようと計画していました。このプログラムを通して、3つの目標を達成することができました。RHITと会津大学の違いを知ることができたので、この違いを会津大学の向上のためフィードバックしていきたいです。さらに、たくさんのアメリカの文化を学び、日本の文化の重要性も知ることができました。外国の文化を学ぶだけでなく、これからは日本の文化も学んでいきたいです。このプログラムで経験したことは将来必ず役立つと思います。

＜会津大学の海外派遣留学支援事業＞

平成25年度派遣実績・予定

*JASSO = 日本学生支援機構

	研修期間	派遣学生（派遣時学年）
海外短期派遣 *JASSO 奨学金	平成 26 年 3 月 9 日～3 月 30 日（予定） 【3 週間】(ローズハルマン工科大学:米国)	(派遣予定) 賀澤朝一郎（1年）、吉田将司（1年）、渡邊 翼（1年）、丸山滉太郎（1年）、山内 翼（1年）、高田笑里（1年）、森野未沙登（1年）、三浦和紀（2年）、伊黒裕貴（2年）、橋本雅人（2年）
JASSO 奨学金 (中期派遣)	平成 25 年 8 月～平成 26 年 3 月 (ローズハルマン工科大学:米国)	長坂 卓（3年）

学内ニュース

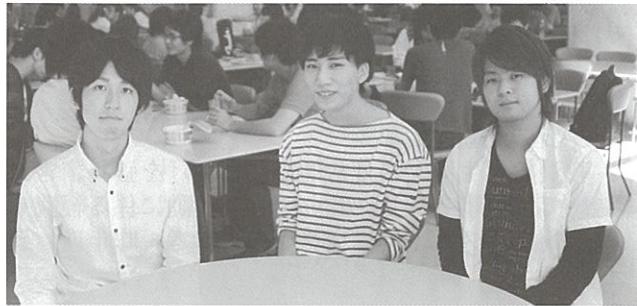
会津大生が参加したチームが医療情報技術大会で世界一を獲得

医療分野でのIT技術を競う「Health 2.0」(※1)主催の"2013 Developers World Cup Finals"(※2)にて、日本代表として出場した会津大生を含むチームが見事優勝を飾りました。

日本代表チームは、平成25年3月に開催された国内予選にあたる"Health 2.0 Fukushima Chapter"の医療セキュリティハッカソンのコードソン部門で優勝し、世界大会に出場する日本代表に選出されました。チームメンバーは会津大生3名、会津大発地元ベンチャー企業 Eyes, JAPAN社のエンジニア1名、および東京工業高等専門学校の学生1名で構成されました。

今回の課題はWHOのオープンデータを可視化し、医療に貢献するWebサービスを1ヶ月以内に作成するものでした。日本代表チームは、乳幼児の命を救う予防接種ワクチンの大切さと寄付の必要性について表現したWebアプリケーション "Feel No Pain" を開発しました。WHOによるデータをわかりやすくグラフや表にし、国別に「必要なワクチン数」と「購入資金」を可視

化しました。東日本大震災で再確認された「助け合いの精神」を強調し、世界の第一線で活躍する医療の専門家やITエンジニアらを相手に、最高の評価を得ました。



チームに参加した、村上和輝さん（学部3年）、八幡圭嗣さん（学部3年）、金田祐也さん（修士2年）

※1 今年で7回目となる医療ITの世界最大のコンファレンスで、参加者およそ2,000人。
※2 Health 2.0にて開催されるコンテスト。世界各地77チャプターを勝ち抜いた代表チームによって争われる。世界大会は過去2回開催。競技は1ヶ月にわたりオンラインで実施される。

第9回 キャンパスベンチャーグランプリ東北で尾上友一郎さんが最優秀賞

平成26年2月5日、「第9回キャンパスベンチャーグランプリ(CVG)東北」の表彰式が行われ、学部2年の尾上友一郎さんが最上位の最優秀賞に輝きました。CVG東北は東北地域の学生による新事業の提案コンテスト。



尾上さんは「会津の四季をつめ込んだ会津名物『さくらあげ』」を企画・提案。たこ焼きの蛸の代わりに、会津名物の「馬肉」を使用したもので、ソースには馬刺し用の辛味噌を使うなどの工夫が凝らされています。さらに大阪名物のたこ焼きの発案者が会津出身であったという話題性、「さくら」という言葉で馬肉の別名であるさくら肉と大河ドラマ「八重の桜」をうまく結びつけるセンスの良さも評価されました。今後「さくらあげ」が会津の新たな名物になるかもしれません。

尾上さんは「素直に嬉しいです。この料理で地域の活性化を促し、福島県の復興と再生の一助になればと思い提案しました」と喜びを語りました。また、3月に東京で開かれるCVG全国大会に東北代表として出場します。

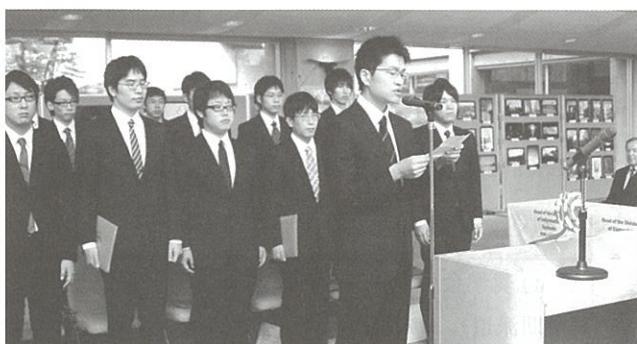
平成 25 年度秋季学位記授与式

平成25年9月24日、平成25年度会津大学秋季学位記授与式が行われ、コンピュータ理工学研究科博士前期課程6名、同後期課程1名、コンピュータ理工学部11名の計18名に学位記が授与されました。

授与式では角山茂章学長が式辞において「本学で学んだ知識を足がかりに、更にたゆまざる努力を続け、輝かしい目標を達成することを心から期待している」と激励しました。

卒業生・修了生を代表して博士後期課程の董冕雄さん(中国出身)は、答辞において「私たちは知識、技術、経験、そして哲学など多くのことを会津大学で学んだ。これからどこで何をするにしても、"to advantage knowledge for humanity"のモットーを心に刻み、社

会と母校に貢献していきたい」と今後の抱負を述べました。



ACM-ICPC アジア地区予選にて、会津大チーム入賞

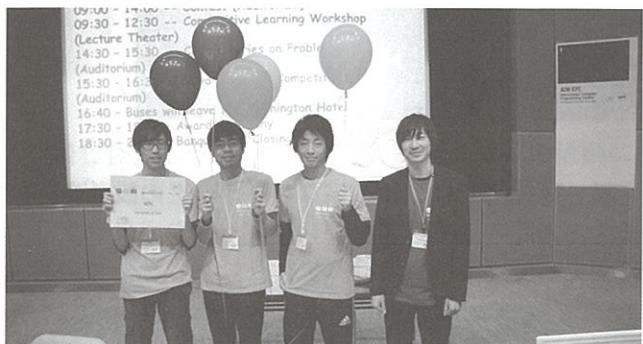
平成25年11月23, 24日にかけて、会津大学がホスト校となったACM国際大学対抗プログラミングコンテストアジア地区予選が開催され、国内予選を勝ち抜いた日本とアジアの大学計40校が参加しました。会津大学は8位、国内大学順位5位と健闘しました。また、会津大チームは台湾・嘉義、ベトナム・ダナンにて開催された同大会にも遠征出場し、嘉儀大会では7位入



チーム：「tanondaZukky」（会津大会8位入賞、嘉儀大会7位入賞）大竹達也さん（4年）、大桃和樹さん（4年）、照沼直樹さん（3年）

賞を果たしました。惜しくも世界大会出場は逃しましたが、健闘をみせました。

競技は3人1組のチームによって、制限時間5時間以内での正確なプログラミング技術を競います。なお、世界大会は2014年6月にロシア・エカテリンブルクで開催され、世界各国大会から選抜された約120チームが出場する予定です。



チーム：「Q(5)」（会津大会9位入賞）勝田究吾さん（4年）、山本憲輝さん（4年）、千田忠賢さん（3年）、右端はコーチの渡部有隆准教授

就職活動状況について

〔就職活動状況〕

厚生労働省が、平成25年度卒業予定者の大学生の全国の就職内定率は、12月1日現在で前年同時期に比べ1.6ポイント増の76.6%と発表しました。平成22年度はこの調査を始めた平成8年以降で最低の数字でしたが、3年連続で回復傾向にあります。本学でも順調に推移しており、最終的には昨年度と同程度の結果となる見込みです。

〔平成25年度会津大学就職内定率〕（平成26年2月19日現在）

	研修期間	進路希望	決定者
就職	民間企業	145	123
	(就職内定率)	84.8%	
	教員	8	3
	公務員・団体等	6	6
	起業・家業	1	1
	合計	160	133

	進路希望	決定者
進学	本学大学院	52
	他の大学院	1
	海外の大学院	0
合計		53
		53

〔就職支援〕

進路ガイダンス及びキャリデザインⅡでは、学部3年生を対象に外部講師による進路選択、エントリーシートの添削や筆記試験対策、模擬面接など、より実践に近い就職支援を行っています。

また、「就活カフェ」では、就職活動本番を迎える学部3年生は、既に内定を獲得した学部4年生に、就職活動の分からぬ事、聞きたい事をなんでも聞くことができます。



〔就活カフェ〕

〔学内合同企業説明会〕

学内での合同企業説明会を12月から2月で計8回実施しました。通常、学生は東京などに交通費等をかけて企業説明会に参加しなければならないところ、東京等から企業の人事担当者の方々が会津大学まで足を運び、学生に企業の説明をしていただいているいます。

県内外の企業に参加いただき、今年度は参加企業数が合計186社と過去最多になりました。このほか、企業が個別に説明会を実施する個別企業セミナーを随時開催しています。



〔学内合同企業説明会の様子〕

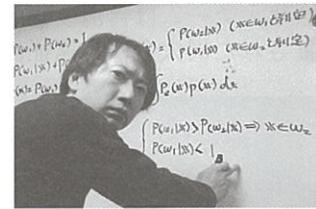
会津大学 教員紹介



「故きを温ねて新しきを知る」

適応システム学講座

准教授 奥山 祐市



私の研究室では、新しいコンピュータの設計を行います。人間の脳を真似たコンピュータや、命令を自由に変更して効率の良い計算を行うコンピュータを創っています。これまでとは全く異なる動作原理で動くコンピュータを作り、人前で発表するということは、非常に楽しいことなのですが、その裏には人並みならぬ努力があつたりします。教育の面では、大学に入りたての学部1年生から、卒業していく学部4年生と大学院2年生までを見る機会があります。授業や研究活動のほかに少し時間を取って、高校と大学のギャップ、大学と社会のギャップを埋めるサポートをしています。

会津大学は特色のある大学として知られています。この大学で学生さんが学ぶことはコンピュータの学問と研究の基礎です。近年、コンピュータで出来ることは爆発的に増えてきました。一方、学生さんが使うことができるものは、お休みを除いて4年で800日ほどしかありません。1日8時間勉強するとしても、6400時間です。ですので私の研究室の学生さん達は、この少ない時間を効率よく使うために、昔からの教えを聞かされることになります。

昔から、「年上に口答えするな」、「好き嫌いをするな」、「嘘をつくな」、などと言われています。コンピュータの技術を学ぶ大学なのに、今時古い?そんなことはありません。

「年上に口答えをしない」のは、基本的な能力を身に着けるためです。幼少期には親御さんの言うことをよく聞いて、社会を生きていくための知識を身に着けました。何をしてはいけないか、何がよいことなのか?基本的なことは全部親御さんから習っているはずです。技術は見様見真似で初めて身に着きます。手術を学んでいるお医者さんはどんなにたくさん座学を受けても、いきなり本番という訳にはいきません。初めは助手として、執刀医の言うことを聞きながら実践を学びます。この時なぜ?どうして?ということは訊きませんし、執刀医には逆らいません。そうしないと手術の邪魔をしてしまうからです。コンピュータの扱いも同じです。指導者がコンピュータの研究に対して本気で

向き合っている姿を見てください。文句や要望や疑問の言葉を発する前に、まずやっていることを実際に見て空気を感じ取ってください。そうすることで、技術に対する考えを短期間に学ぶことができます。

「好き嫌いをしない」のは、能力をまんべんなく身に着けるためです。皆さんはご飯を残さず食べているでしょうか?好き嫌いをして栄養が偏ると、病気になる、イライラして気が散る、気分が落ち込んで活動ができなくなる、など、生活に支障が出ます。でも、好き嫌いをしてはいけないのは、それだけが理由ではありません。コンピュータの世界では、使い方、理論、歴史、英語の4つをバランスよく学ぶ必要があります。あの科目が嫌い、この科目は自分に合わない、というわがままは言ってはいけません。どれか一つでも抜け落ちてバランスが崩れると、あっという間に最新の動向が分からなくなってしまってコンピュータ技術全般がつまらなく感じてしまします。好き嫌いをしないというのは、大事なことなのです。

「嘘をつかない」のは、自分の責任で能力を身に着けるためです。でも嘘って何でしょう?能力が身につかないのは、先生や学校のせいだと言っていますか?ゆとり教育や社会のせいだと言っていますか?それは嘘です。能力がつかないのは他人のせいではありません。あなたの進む道、やるべきことは、自分で決めることができます。さらに、技術を身に着けるために、分からぬことを分かったと言うような嘘をつかないでください。技術を身に着けるためにはまず、自分の能力を嘘無く正確に見極めなければなりません。そして身に着けるべき技術と自分の能力の差を埋めていきます。自分に対して嘘をついていると、決して技術は身に着けられません。

当たり前のことを見つめなおす。これを現代人はこれを軽視しています。昔のことだからやらなくて良いなんてことはありません。やりたくないことだからやらなくて良い訳ではありません。何年もの間守られてきた教えは、非常に価値のあることなのです。もちろん、この大学でコンピュータ学ぶ際の心構えとしても、です。

サークル紹介

演劇部

私達会津大学演劇部の活動は、年に三回の定期公演と、それに向けた練習となります。定期公演は、新入生をメインに据えた春季公演、学園祭での催しとなる学園祭公演、卒業予定の部員との最後の活動となる卒業記念公演となっており、それぞれの公演が独自のスタンスを持っているので、部員達は毎公演新鮮な気持ちで練習に臨むことができます。また、会津大学演劇部ではプロデュース制を採用しています。これは部員が企画を立ち上げ参加者を募り、公演を作り上げていくシステムです。これにより企画立案者によって全く趣向の変わった舞台が作られ、お客様に様々な演劇を



楽しんでいただけることだと思います。劇中で使用する大道具や小道具等も、部員達自身で作成しなければならないので、役割を分担し協力して、公演の成功という一つの目標に一丸となって真剣に取り組んでいます。時間の限られた中で各々の役割を果たすことは、簡単ではありませんが、大勢で一つの作品を作り上げていくという充実感を部員一人一人が感じていると思います。素晴らしい経験と、他にはない体験ができる部活動です。定期公演の日程など、詳しい事はホームページに載せておりますので、ぜひ「会津大学 演劇部」で検索してみてください。



ボランティアサークル・ピーター・パン

はじめまして、会津大学ボランティアサークルピーター・パンです。

私たちピーター・パンは、養護施設の子供たちに勉強を教えたり一緒に遊んだりすることを通じて、子供たちとの心の交流をはかったり、これまでの信頼関係を大事にしながら、事前準備を十分し工夫と努力を重ね、より有意義な活動をめざす事を目標とし活動を行っています。また、市内での活動など、施設外の支援もできるだけ続けており、私たちメンバー自身も大学内では学べないことを学んでいく事も目標としています。

活動内容は主に、養護施設を定期的に訪問し、中学生への個別学習支援と幼児への読み聞かせ(毎週)、余暇活動支援として、紙漉き(はがきづくり)や工作、スポーツなど、自分たちで2.5時間ほどのプログラムを組んで臨む活動を年3-4回行っています。余暇活動では、ペットボトルを利用してのボーリングなど、

場所や年齢を問わず、多くの子供たちが一緒に楽しく遊べるように毎回メンバーで反省、工夫を重ねて行っています。

他にも、学園祭で「はがき漉き体験コーナー」(牛乳パックからのはがきづくり)を出店しました。主に親子ずれの方たちに安心して楽しんでいただけるようなブースづくりをしました。はがき漉きと同時に、世界の遺児支援を目的とした「あしなが募金—Pウォーク」の活動に協力しての募金活動も行い、多くの皆さんにご協力頂きました。また、市内での活動として、他ボランティア団体の協力を得ながら、保育園での読み聞かせ(月1回)活動を始めました。

私たちピーター・パンは2004年から活動を初め、10年目を迎えました。これからも、少しでも子供達の力になり、私たちメンバー自身も同時に学習し成長していくような活動をしていきたいと考えています。



お知らせ



会津大学次期理事長に岡塙一特別栄誉教授が選出されました。

角山茂章現会津大学理事長の任期満了(2014年3月31日)に伴い、1月16日に開催された理事長選考会議において、教職員による意向調査等も踏まえ審議した結果、岡塙一会津大学特別栄誉教授が次期理事長予定者に選出されました。

保護者の方へ ~お知らせ~

後援会事務局からのお知らせ

〔卒業記念パーティー〕

本年度の学位記授与式が3月20日(木)午前10時から講堂で行われます。後援会では、卒業をお祝いするとともに、これまで指導いただいた教員の方々への感謝を込めて卒業記念パーティーを開催します。保護者の皆さんには、ぜひ御出席くださいますよう御案内いたします。

- 日時 平成 26 年 3 月 20 日 (木) 12:20 ~
- 場所 会津大学学生ホール 1 階 学生食堂
- 会費 卒業学生及び保護者ともに無料



学生課からのお知らせ

〔卒業記念アルバム〕

卒業アルバムは、(株)メディア出版新潟支社が作成し、直接予約を受け販売しています。なお、作成にあたっては、会津大学学生課が写真撮影の手配等について協力をしています。
詳細につきましては、同封いたしました案内にてご確認をお願いいたします。



〔成績表の保護者への送付〕

学生課では、保護者の皆さんへ単位修得状況と1年間の成績表を、毎年3月中にお送りしています。

4月上旬までに届かない場合は、学生課教務係にお問い合わせください。

(教務係 電話 : 0242-37-2600)

〔転居等による住所の変更〕

保護者あての送付物が「転居先不明」で戻ってくる事例が多く見受けられます。転居等で住所が変更になった場合は、学生課に「保護者住所変更届」をご提出くださいますようお願いいたします。

平成 26 年度会津大学教務日程(予定)

在学生履修登録期間	3月11～14日	在学生履修登録期間	9月9～12日
入学式	4月2日	後期授業開始	10月1日
新入生オリエンテーション	4月3、4、7日	蒼翔祭	10月11日～12日
健康診断	4月3、4日	冬季休業	12月24日～1月2日
前期授業開始	4月8日	後期試験	2月4～16日
内科検診	5月21、22日	卒業論文発表会	2月17、19日
前期試験	7月30日～8月11日	春季休業	3月2日～31日
夏季休業	8月12日～9月30日	学位記授与式	3月19日